

◎報告 2月4日、理事会に於いて欠員であつた出席委員長、S.A.A副S.A.Aが下記会員に決りました。出席委員長、関本会員、S.A.A、酒井会員、副S.A.A本間会員

◎話 卓 あきない80年の歩み 秦 良 平

函館は今年開港112年を迎え、60年以上の店歴を持つ五島軒さん等もめるのに、80年位の歴史で卓話するのは面はゆいが責任を果さしていた。

小社の営業内容は紙文具卸であるが、紙にしても筆硯墨にしても日本古来から需要があり、従つて供給体制もとられていた訳で、仕入先には略略を「ゲンロク」とつけた元禄年間創業の洋紙代理店もあり、本年創業180年を迎える事務用品卸（福井商事）、或いは、墨の古梅園のように400年以上の歴史を持つ仕入先もあるが、北海道では、私の所が同業中最古の歴史を持つ店になつて居る。

私の曾祖父慶治には娘5人あり、漁網商であつたが、次女の婿に家業を譲つた為、（ちなみに三女冬子は島崎藤村にとつた）長女の婿である祖父貞三郎は東京に出、官途につぐべく警視庁の邏卒（今の巡査を）任命した。

時拾も明治23年、帝国憲法が配布され、祖父は官途よりも実力で勝負出来る実業界へ入ろうと志を改め、帰函して末広町現在地に200円のもつてで古本と紙の店をはじめたのが当社の出発であつた。当時の函館は古い開港場として既にカネモリ洋物店はじめ、各種の商が軒をならべ、発展する北海道の玄関として上り坂の勢いにあり、祖父の仕事も幸い順調に進展、明治34年商工会議所議員、同39年副会頭、同年区会議員として職業的にも社会的にも一つの地位を確立した。明治40年の大火に全焼したが直ちに復興、店員にも得意先にも恵まれていた。

二代茂三は大阪府南河内の生れで15才で渡道、繊維卸問屋、角小杉商店に入店、生来の商才によつて10年で1番番頭になり、店をまかされるに至つたが、27才で祖父に見込まれ、大正2年長女の養子として当家に入籍、直ちに家業を引受けて努力した。当時から昭和初期にかけては、北洋基地として函館は発展をつづけたが、当店の湯の川にあつた製紙会社の総代理店として、全道は勿論、樺太、千島にも商権を有し、黄金時代であつたと言えよう。

春が来て樺太、千島に船が来て樺太、千島に船が行けるようになると、朝早く四時頃から大八車に堤灯をつけて、旧棧橋に荷物を運ぶ風景は勇しいものであつたらしい。

大正10年の大火で果焼は免れたが、区画整理で店舗をひつこめる事になり、祖父は東京から偉い技師を呼んで土蔵造りの二階建を空中に持ち上げ、その下に鉄筋の二階をつくつて土蔵造りを上に載せるという変つた工事をを行なつて世人の耳目を集めた。祖父は若い頃から山林の経営に興味を持ち、当別80町歩の山林と公園を経営して、島崎藤村や巖谷小波の碑もあり、桜の名所として函館人士に親しまれた。之も父が家業に商心したので出来た事であつたと思う。父も昭和5年から会議所の議員となり、商工聯合会の副会長として経済界の発展と力をつくした。昭和5年の函館市は人口19万7千、全国第9位だつたと記憶しているが、満州事変に始まる戦争への途は、すべての日本人を苦難にまきこみ、函館も札幌に次第に繁栄を奪われ、我々の業界も統制の強化と共に同業の殆ど整備される趨勢となつた。

昭和15年祖父、17年父と初代二代相ついで他界、当時出張中であつた小生が家業をつぐ事になつた。自分としては海外雄飛の志があつたが、後継者と目していた弟が学問は途に進み度いと云うので兄の小生が三代目となつた訳である。爾来約30年、此の途を歩いて居る訳であるが、父祖の築いた地盤のお蔭で良い仕入先と得意先に恵まれ、経済界の変動に差期もあつたが何か本年創業80年を迎え得た事は真に幸いである。

願ひて企業の盛衰はその他城社会と大きなかわりを持つことは、樺太を失なつた小樽や閉山にゆらぐ炭砒都市の例を見ても明かである。勿論、函館から札幌或いは他市の発展が企業の盛衰につながることは否めたい。小生も戦後商工会議所議員、青年会議所理事長をつとめ、現在も教育委員、調停委員、社会福祉法人や学校法人の理事等をしているが、一つには父祖の歩んだ地域社会への奉仕であり、一つにはロータリーのスピリットを生かして行くからという考えである。ただ小生が函館R.C.の会長の時R.I.会長であつたホッチス氏は、「奉仕の根源は自己の事業に成功すること」と喝破している。80年続けさせていただいた家業を守り、発展させて行くことが奉仕につながる事を銘記して、今後も努力をづけ度い。

次回例会日 3月18日です。

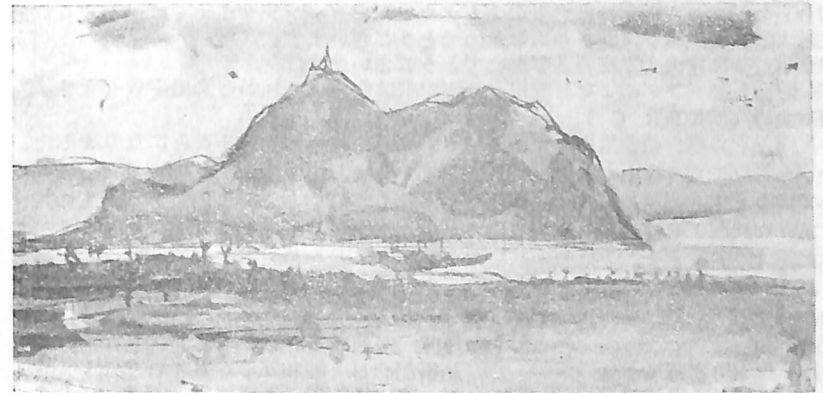
REVIEW AND RENEW (F・コンウエイR.I.会長)  
再検討し 刷新しよう



1970. 3. 18

1969~1970 第36号

第291回例会



菅原 靖 会員

本日のプログラム

- ① 国際理解週間について
  - ② 脳と卒中のはなし
- 深瀬 鴻一郎 会員

◎ 出席報告

45. 3. 11 会員数 46名 出席 36名 欠席 10名  
45. 3. 4 会員数 45名 出席 34名 欠席 11名 メーキャップ9名 95.56%  
他クラブ状況 函館R.C. 85.37% 函館東R.C. 96.10% 五稜郭R.C. 96.43%  
2月平均 函館北R.C. 97.04% 函館R.C. 89.86% 函館東R.C. 93.17%  
五稜郭R.C. 89.11%

第290回例会記録

- ◎司 会 外山定男 会長
- ◎斉 唱 我等の生業
- ◎ビジター 岸 要蔵 君 (醬油製造、米沢R.C.)  
函館R.C. 伊部政次郎君 外7名 函館東R.C. 渡辺綱彦君 外11名
- ◎幹事報告

①函館東R.C. 渡辺綱彦君は、本日17時の連絡船にて出発致します。沢山のお見送りを

お願い致します。

- ②クラブ・アッセンブリーを3月13日PM6時より、松風町「入川」にて開催致します。急なご案内で申訳ありませんが多数ご出席下さい。
- ③市民会館へ寄贈する国旗台一式の贈呈は、3月20日各クラブ会長3人が函館市長に手渡しする運びとなっております。
- ④松前R.C. 1周年記念集會に多数ご出席下さい。
- ⑤新役員が決まりました。会長木屋守迪君、副塚田次郎君、理事布目賢治君、岩塚陽一君、佐々木俊郎君、角谷隆一君、外山定男君、幹事平野義勝君、副高杉重雄君、会計福田哲郎君、SAA太刀川千吉郎君、副本間隆君

◎ニコニコボツクス

- ①函館東5代目会長をつとめられた渡辺綱彦君この度相模原市の病院の方へ榮転される事になりました。先生は大変ロータリーに奉仕された方です。お別れに皆様、はくしゅをお願い致します。
- ②深瀬会員におかれましては、二女の方レナウン・パターンデザイナーに就職三女同志社英文科入学、ご長男ラ・サール入学おめでとうございます。
- ③山形会員ご子息中央大学商科入学おめでとうございませう。
- ④杉本(敏)会員当クラブに1ヶ月程出席せず申訳ない。これから又出席致します。

◎渡辺綱彦会員(函館東R.C.) 転任挨拶

この度函館をさり、相模原市の東芝リンカン病院の方へ勤務することになりました。ながい事お世話になりました。分区代理をしておりました頃当クラブも大変だった事を氣憶しております。当時のガバナー岡田さんから宜しくと云われ働きかけたものですが今では、立派なクラブに成長されました。相模原市では、相模原R.C.に入会させて頂く事になっております。大変お世話になりました。どうぞおこしの節はお立寄り下さいませ。

◎新会員紹介 推薦者 俣野純夫 会員

氏名	柴田量司君	生年月日	大正14年6月20日
住所	亀田町富岡50番地	結婚記念日	昭和26年6月4日
勤務先	しばた小児科院長	ご家族	妻 寿美恵 昭5.2.8生
学歴	北大医専卒		長男 誠 ラ・サール2年
趣味	ゴルフ		次男 聡 付中2年

◎卓話 “会計こぼなし” 水谷善一 会員

私の話は会計の話なので無味乾燥でわかりにくくつまらない話ですがほんの一寸の間御辛抱下さい。最近私の方に交際費が多いと云う小言を頂戴した。それで会社の計理などでどのようにしたらよいらうと云う相談を受ける事が多いのです。交際費と云うと半分は飲み食いが入っている。個人的な楽しみがあるのじゃないか又会社の売上げを確保するとかあるいは新調査させるための一つの手段になるのじゃないかそのけじめが非常につけにくい。この飲食費を会社の経費に上げるのはまずいというはもっともな話である。その交際費は全国的にみて7千億だそうです。法人からあつまる税金が1兆5~6千億程度ですがその半分くらいが飲み食いに使われている。株式に出費している人達に配当を頂く額(7千億)だけぶいと交際費としてして飛んでいっているのだ。考えて見ますと日本は人と車のようなものでどうも道路が狭ま過ぎるのじゃないか。それが単なる道路でなく交際費支出の経費と収入という道路が狭まみのじゃないか。この道路が大きくなったらどうのこうのと云う問題がおきないのじゃないかと思ひます。(紙面の関係上、短縮致しました事をお詫び申上げます。)

次回例会日 3月25日です。

REVIEW AND RENEW (F・コンウエイR.I会長) 再検討し 刷新しよう



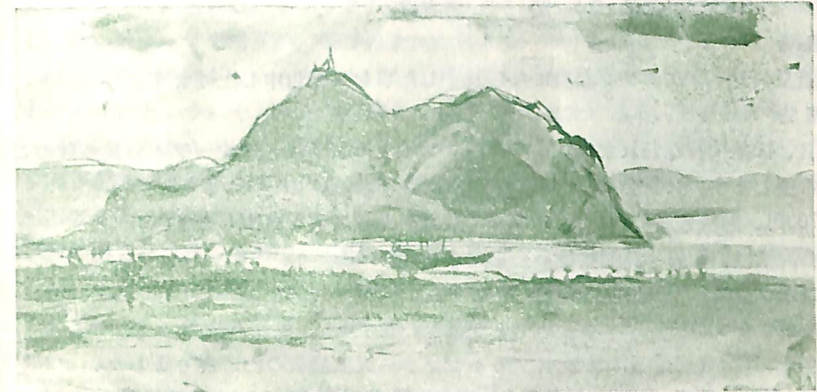
例会日 毎週水曜日 12:30~13:30

例会場 函館市若松町拓銀ビル7階 五島軒駅前支店 TEL 23-3870

1970. 3. 25

1969~1970 第37号

第292回例会



菅原 靖 会員

本日のプログラム 卓話 “中国のゆくえ” 北海道教育大学教授 加賀栄治先生

- ◎出席報告 45. 3. 18 会員数 46名 出席 38名 欠席 8名 前回出席 会員数 46名 出席 36名 欠席 10名 メーキャップ8名 出席除外者1名 97.78% 他クラブ状況 函館R.C. 91.87% 函館東R.C. 100.00% 五稜郭R.C. 92.86%

◎世界理解週間 毎年3月20日を含む週間と定められている。今年3月15日から20日までの1週間がこれに当る。世界の人類相互の理解を深めるためには、いろいろのことが考えられようが、直接異つた国、異つた人種の人達相互の交歓親睦による理解増進の外に、外国や外国人には縁遠い地域の人達の中に、外国及び外国人に就いての知識を普及させるため、ロータリアンやロータリークラブが奉仕をする。例えば、書籍やパンフレットの類を頒